

令和2年度第3回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立久米田高等学校
校長名	河合克昭

開催日時	令和3年2月1日(月)意見等の返信用書類の提出期限日
開催場所	書面によるやり取りで実施
出席者(委員)	小林会長、福井副会長、阪田委員、太田委員、高谷委員、水波委員
出席者(学校)	校長、教頭、事務長、首席
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度学校経営計画・令和2年度学校評価</li> <li>・令和2年度(2020年度)久米田高等学校マネジメントシート</li> <li>・令和3年度 学校教育自己診断結果について</li> <li>・令和2年度第2回授業アンケート結果(学校全体)</li> </ul>
備考	新型コロナウイルス感染拡大防止による書面での実施となる

議題等(次第順)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の学校評価の承認</li> <li>・令和3年度の学校経営計画の承認</li> <li>・上記の経営計画・学校評価や令和2年度(2020年度)久米田高等学校マネジメントシート等についての</li> <li>・令和3年度 学校教育自己診断結果についてのご意見</li> <li>・令和2年度第2回授業アンケート結果(学校全体)についてのご意見</li> </ul>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の学校評価や令和3年度学校経営計画は全員の承認を得る。</li> <li>・令和2年度 学校評価について コロナ禍での学校運営は見通しがもてず苦慮した中で例年と同様の評価を得られたことは、教職員の皆様の取り組みの成果。 ほとんどの項目で目標の数値をクリアしていることは素晴らしいことだ。</li> <li>・令和3年度 学校経営計画について 新学習指導要領、大学共通入学テスト等、時代の流れをふまえた教育活動の展開への期待。 オンライン授業をはじめICTの活用は、今後特に重要。 進路選択を広げ、生徒自身が自分の実力を把握した上で進路選択ができる環境づくりが重要。</li> <li>・令和2年度(2020年度)久米田高等学校マネジメントシートによる各分掌・教科等の達成状況について 教科指導マネジメントシートの作成により、教科内での指導計画等の対話が増えた点は非常に良い取り組みである。そのことで先生方の目線合わせができ、目標設定やご指導の方法が明確にわかるため、今後の学力・学習習慣の向上に期待。 ICTを活用した授業において、今後はICTを活用した授業時の学習コンテンツの充実である。</li> <li>・令和2年度 学校教育自己診断アンケート結果および授業アンケート結果について ・ICTの活用など、先生方が工夫されていて、授業を行っていることがよくわかった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新1年生のスタートがスムーズにきれるよう対策を検討していただければと思われる。</li> <li>・総合的に見てみて生徒の満足具合は高いものと思われるので良いと思う。</li> <li>・先生方の授業アンケート結果では「教材活用」、「授業展開」など学校全体として伸ばしたいと位置付けている項目が上昇している傾向があるため、学校としてやりたいことができていると感じた。</li> </ul> </li> </ul>	

次回の会議日程	
日時	令和3年6月中旬 10:00～
会場	大阪府立久米田高等学校